	ステンレス鋼FCC	ケーブルマーキングFCC	ラッピングラベルLCK	ケーブルラベルLFL	Flexiprint LF	ラベルLA	ケーブルラベルTFL	ラベルTA	キャラクタホルダーPTE	キャラクタホルダーPTEF/CAB	カラー
温度範囲											
最大+500 °C	✔										
-20 °C – +65 °C											
-20 °C – +45 °C									✔		
-75 °C – +80 °C										✔	
-40 °C – +80 °C											✔
-40 °C – +125 °C			✔	✔	✔	✔	✔				
-40 °C – +150 °C								✔			
-30 °C – +70 °C		✔									
耐性試験											
UV光	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
経年劣化	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
マーケティングテキストの摩耗	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	▲	▲
化学薬品耐性試験											
ディーゼル	●	●	□	□	◆	□	◆	□	□	●	●
酸(H_2SO_4)、25%	●	●	□	□	◆	□	□	□	□	●	●
アルカリ(清浄液、10%)	●	●	□	□	□	□	◆	◆	□	●	●
蒸留水	●	●	□	□	□	□	□	□	□	●	●
塩水(5% NaCl)	●	●	□	□	□	□	□	□	□	●	●
変圧器油(Nytro 10X)	●	●	□	□	□	□	□	□	□	●	●
エタノール	●	●	□	□	◆	□	□	□	□	●	●
化学薬品耐性試験(摩耗試験を含む)											
ディーゼル	▲	▲	●	●	◆	●	◆	●	●	▲	▲
酸(H_2SO_4)、25%	▲	▲	●	●	◆	●	●	●	●	▲	▲
アルカリ(清浄液、10%)	▲	▲	●	●	●	●	◆	◆	●	▲	▲
蒸留水	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	▲	▲
塩水(5% NaCl)	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	▲	▲
変圧器油(Nytro 10X)	▲	▲	●	●	●	●	●	●	●	▲	▲
エタノール	▲	▲	●	●	◆	●	●	●	●	▲	▲

● 試験済み、推奨。
□ 未試験。代わりに摩耗試験を含む化学薬品耐性試験が行われています。
▲ 未試験。マーキングテキストはホルダーまたは同様の形式で自動的に保護されます。
◆ 非推奨。

弊社製品の高い要件を満たし、品質標準を保証するために、すべての FLEXIMARK® 製品は一連の厳しい試験の対象となります。これらは、独立試験機関である SP Technical Research Institute of Sweden が、SP 2171 試験方法を使用して行います。この方法は、電線、ケーブル、コンポーネント、クランプにマーキングするカラーおよびプラスチック情報キャリアに特に使用されます。具体例として、いくつかの試験を次に示します。

試験	方法および基準
経年劣化耐性	20 ° C (+68 ° F) で 30 年間の使用に対応するように、熱したオーブン（90 ° C (194 ° F) で 2000 日）で経年を加速します。 ひびや割れ目などの破損がないか確認します（破損する前に伸度が 50% 低下します）。取付けおよび取外しのしやすさについても確認します。
UV 耐性	ISO 4892-2 に該当する促進試験で、南スウェーデンでの 1 年間屋外暴露に相当します。色および可読性の脆性および変化を確認します。
マーキングテキストの摩耗耐性	SP 2172 試験方法（擦り機）に準拠します。mm マンドレル径ごとに 75 g の負荷を与えます。200 + 200 サイクル。
化学薬品耐性	取付済スリーブを 24 時間 +23 ° C & -2 ° C (+73.4 ° F & 28.4 ° F) で化学薬品に浸します。2 時間乾かしてから、機能、耐変色性、プリントの可読性を確認します。 **使用される化学薬品：** 合成ディーゼル油、硫酸 25%、ベーシックな清浄剤（Berol 226、10%）、蒸留水、海水（5% NaCl）、変圧器油（Nytro 10x）、エタノール、ご希望のその他の化学薬品。
摩耗試験を含む化学薬品耐性試験	摩耗試験と化学薬品耐性試験を組み合わせたものです。

注記：実際のバージョンや詳細情報については、弊社のホームページを参照してください。